

第 3 章 集計表

設問1 貴事業所の種別を選択してください。

n=824

	回答数	割合
① 病院(急性期中心)	97	11.8%
② 病院(回復期中心)	27	3.3%
③ 病院(慢性期中心)	54	6.6%
④ 精神科病院	19	2.3%
⑤ 有床診療所	12	1.5%
⑥ 無床診療所	3	0.4%
⑦ 助産所	2	0.2%
⑧ 訪問看護ステーション	386	46.8%
⑨ デイサービス、デイケアセンター	13	1.6%
⑩ ⑧⑨以外の居宅サービス事業所	14	1.7%
⑪ 介護老人保健施設(老健)	46	5.6%
⑫ 介護老人福祉施設(特養)	92	11.2%
⑬ ⑪⑫以外の高齢者施設	84	10.2%
⑭ 障害者支援施設	6	0.7%
⑮ 児童福祉施設	1	0.1%
⑯ 行政機関(保健所、地域包括支援センター等)	0	0.0%
⑰ 大学・養成所等の教育機関	1	0.1%
⑱ 健診センター・企業内診療所	0	0.0%
⑲ 新型コロナウイルス関連施設	3	0.4%
未回答	4	0.5%
その他	18	2.2%
回答施設数	824	

設問2 貴事業所で採用している看護職員の雇用形態を選択してください。

※あてはまるものすべてにチェックしてください。

n=824

	回答数	割合
①常勤(フルタイム正職員)	783	95.0%
②常勤(短時間正職員)	247	30.0%
③非常勤(パート・アルバイト)	679	82.4%
④定年後再雇用(正職員とは別の雇用形態での再雇用)	259	31.4%
⑤契約社員	59	7.2%
⑥派遣社員	135	16.4%
未回答	4	0.5%
その他	10	1.2%
回答施設数	824	

設問3 貴事業所の看護職等の構成を教えてください。

n=824

	常勤(フルタイム正職員)			フルタイム正職員以外		
	看護職	准看護師	看護補助者	看護職	准看護師	看護補助者
①②③④ 病院	31,074	958	3,480	3,179	303	2,354
割合	75.2%	2.3%	8.4%	7.7%	0.7%	5.7%
⑤ 有床診療所	78	9	22	61	7	6
割合	42.6%	4.9%	12.0%	33.3%	3.8%	3.3%
⑥ 無床診療所	9	0	0	9	1	0
割合	47.4%	0.0%	0.0%	47.4%	5.3%	0.0%
⑦ 助産所	3	0	0	12	0	0
割合	20.0%	0.0%	0.0%	80.0%	0.0%	0.0%
⑧ 訪問看護ステーション	1,891	48	104	1,187	27	43
割合	57.3%	1.5%	3.2%	36.0%	0.8%	1.3%
⑨ デイサービス、デイケアセンター	16	5	0	16	8	0
割合	35.6%	11.1%	0.0%	35.6%	17.8%	0.0%
⑩ ⑧⑨以外の居宅サービス事業所	19	1	0	27	1	0
割合	39.6%	2.1%	0.0%	56.3%	2.1%	0.0%
⑪ 介護老人保健施設(老健)	274	87	57	113	41	11
割合	47.0%	14.9%	9.8%	19.4%	7.0%	1.9%
⑫ 介護老人福祉施設(特養)	263	76	2	222	61	3
割合	41.9%	12.1%	0.3%	35.4%	9.7%	0.5%
⑬ ⑪⑫以外の高齢者施設、介護医療院	148	37	1	132	33	1
割合	42.0%	10.5%	0.3%	37.5%	9.4%	0.3%
⑭ 障害者支援施設	276	4	2	52	0	0
割合	82.6%	1.2%	0.6%	15.6%	0.0%	0.0%
⑮ 新型コロナウイルス関連施設	10	0	1	6	0	1
割合	55.6%	0.0%	5.6%	33.3%	0.0%	5.6%
未回答	9	0	0	6	1	0
割合	56.3%	0.0%	0.0%	37.5%	6.3%	0.0%
その他	223	19	36	34	8	9
割合	67.8%	5.8%	10.9%	10.3%	2.4%	2.7%
総計	34,293	1,244	3,705	5,056	491	2,428
割合	72.6%	2.6%	7.8%	10.7%	1.0%	5.1%

設問4 人材募集で利用している媒体や主な採用経路を選択してください。

※あてはまるものすべてにチェックしてください。

n=824

	回答数	割合
① e ナースセンター	224	27.2%
② ハローワーク	519	63.0%
③ 有料職業紹介事業者	423	51.3%
④ 人材派遣会社	330	40.0%
⑤ 新聞折込広告・チラシのポスティング	52	6.3%
⑥ 求人情報誌・タウン誌・フリーペーパー	113	13.7%
⑦ インターネット広告	163	19.8%
⑧ 合同就職説明会	151	18.3%
⑨ 自院(法人・事業所)のホームページ・SNS	523	63.5%
⑩ 院外(事業所外)へのポスター(張り紙)掲示	40	4.9%
⑪ 職員からの紹介・口コミ	461	55.9%

	回答数	割合
⑫ インターンシップ・実習生の受入れ	175	21.2%
未回答	8	1.0%
その他	32	3.9%
回答施設数	824	

設問5 看護職に実施したアンケートでは、「技術や知識」「責任や医療事故」に不安を感じ、再就職に踏み出せない看護職が多い結果となっています。

貴事業所で実施している知識・技術への不安解消への取組みはありますか。

※あてはまるものすべてにチェックしてください。

n=824

	回答数	割合
① 見学会・体験会・インターンシップの導入	257	31.2%
② 入職前の職場体験などが目的の試用期間(体験入社)	140	17.0%
③ 入職時における技術トレーニング期間の設定(経験やスキルに応じた研修の実施)	241	29.2%
④ 入職後の不安な知識・技術を補う研修・学習会・eラーニングの実施	398	48.3%
⑤ 技術チェックリストによる技術力の評価・サポート	302	36.7%
⑥ プリセプター・同行訪問などのサポート体制	496	60.2%
⑦ 外部研修への参加	412	50.0%
⑧ 取組みは実施していない	86	10.4%
未回答	4	0.5%
その他	30	3.6%
回答施設数	824	

設問6 貴事業所の人材確保・定着対策の課題は何ですか。

※あてはまるものすべてにチェックしてください。

n=824

	回答数	割合
① 応募者がいない	440	53.4%
② 紹介業者を利用しているためコストがかかる	468	56.8%
③ 専従の人事担当者がいない	179	21.7%
④ 日勤のみの希望が多い(夜勤の応募者が少ない)	130	15.8%
⑤ 短時間勤務等の勤務時間の選択・自由度が少ない(勤務日数・時間が固定しているなど)	60	7.3%
⑥ 適正な評価体制が構築できていない(評価制度・能力開発・キャリアアップなど)	121	14.7%
⑦ 人材育成を任せられる職員がいない(人材育成がうまくいかない)	137	16.6%
⑧ 人材育成(能力開発)に必要な予算がない	81	9.8%
⑨ 育児・介護支援などの取組ができていない	40	4.9%
⑩ 良好な人間関係、職場づくりの推進が不十分	87	10.6%
⑪ 仕事内容に対する不満への対応(多忙・看護業務以外の前残業・他業種協働への不満など)	130	15.8%
⑫ 給与・福利厚生など待遇の改善ができていない	169	20.5%
⑬ 職員の心と体の健康管理	96	11.7%
⑭ いじめ・ハラスメント、暴言・暴力対策など	32	3.9%
⑮ 特になし	63	7.6%
未回答	2	0.2%
その他	59	7.2%
回答施設数	824	

設問7 貴事業所の看護職員の離職理由として考えられる原因を選択してください。

※あてはまるものすべてにチェックしてください。

n=824

	回答数	割合
① 出産・育児	156	18.9%
② 転居のため	323	39.2%
③ 本人の健康状況	365	44.3%
④ 家族の健康・介護状況	249	30.2%
⑤ 看護の知識・技術への不安、責任の重さを感じていた	179	21.7%
⑥ 看護に魅力を感じなくなったと思われる	56	6.8%
⑦ 看護以外への興味	124	15.0%
⑧ 看護職として新たな経験・成長のため	253	30.7%
⑨ 業務多忙・労働(拘束)時間が長い	137	16.6%
⑩ 不規則勤務・夜勤が体力的につらい	66	8.0%
⑪ 勤務条件への不満(給与・福利厚生等)	166	20.1%
⑫ 待遇への不満(キャリアアップの機会がない等)	54	6.6%
⑬ 休暇を取得しにくい	71	8.6%
⑭ 職場の人間関係(セクハラ・パワハラを含む)	181	22.0%
⑮ 職場の医療・看護の質・内容への不満	91	11.0%
⑯ 教育・研修制度への不満	22	2.7%
⑰ 入職前のイメージと現実の乖離(リアリティショック)	150	18.2%
⑱ 経済的に働く必要がなくなった	24	2.9%
⑲ 進学のため	64	7.8%
⑳ 定年のため	151	18.3%
㉑ 退職理由は把握していない(把握できていない)	24	2.9%
未回答	5	0.6%
その他	82	10.0%
回答施設数	824	

設問8 貴事業所で取り組んでいる人材確保・定着対策があれば選択してください

※あてはまるものすべてにチェックしてください。

n=824

	回答数	割合
① 多職種の役割分担・連携	365	44.3%
② 看護ケアの分業の推進	169	20.5%
③ チーム医療の推進	270	32.8%
④ 看護補助者の配置(タスクシフト/シェア)	151	18.3%
⑤ IT技術の導入による業務の効率化と身体的負担の軽減(オンラインによる診療や予約システム、電子カルテなど(ICT・DXの利活用))	288	35.0%
⑥ 派遣・ダブルワーク職員の採用	173	21.0%
⑦ 夜勤手当の増額	50	6.1%
⑧ 勤務シフトの工夫	365	44.3%
⑨ 休暇取得の促進(年次有給休暇を取得しやすい環境整備・意識改革など)	420	51.0%
⑩ 院内保育所・休憩スペース等の整備	79	9.6%
⑪ 短時間正職員制度の導入	149	18.1%
⑫ 子育て中・介護中の者に対する配慮(夜勤・残業の免除など)	333	40.4%
⑬ 暴力・ハラスメントへの組織的対応	192	23.3%
⑭ 配置転換	199	24.2%
⑮ キャリア形成の支援・評価の見直し(資格取得支援とその活用など)	129	15.7%
⑯ 給与体系の見直し	139	16.9%

	回答数	割合
⑰ 福利厚生の見直し	87	10.6%
⑱ 研修の開催時間・時期などの見直し	150	18.2%
⑲ メンタルヘルスケアへの組織的対応	165	20.0%
⑳ 見学会・体験会・インターンシップの導入	150	18.2%
㉑ ラダー教育プログラムの導入	182	22.1%
㉒ プラチナナースの活用	116	14.1%
㉓ 取り組んでいる人材確保・定着対策はない	30	3.6%
未回答	7	0.8%
その他	32	3.9%
回答施設数	824	

設問 9 夜勤は体力的にも精神的にも負担となり、時に離職の要因につながります。

夜間勤務者の確保・定着にあたり、取り組んでいることはありますか。

※あてはまるものすべてにチェックしてください。

n=824

	回答数	割合
① 勤務拘束時間(1回の夜勤の長さ)の調整	37	4.5%
② 勤務間インターバルの設定	105	12.7%
③ 仮眠環境の整備	101	12.3%
④ 勤務編成の工夫・見直し	126	15.3%
⑤ 休憩時間の確保	177	21.5%
⑥ 夜勤専従職員の雇用	157	19.1%
⑦ 特に実施していない	61	7.4%
⑧ 夜勤はない	391	47.5%
未回答	24	2.9%
その他	77	9.3%
回答施設数	824	

設問 10-1 医療や介護・福祉現場での質の高いサービスの提供や働き方には、デジタル活用も解決策の一つとされています。

貴事業所の情報通信技術（ICT）やデジタル技術の活用による改革（DX）について選択してください。

※いずれか1つのみチェックしてください。

n=824

	回答数	割合
① 導入している	552	67.0%
② 導入していないが、導入を予定・検討している	151	18.3%
③ 導入しない	120	14.6%
未回答	1	0.1%
総計	824	

設問 10-2 (上記①または②を選択した方にご回答ください。)

導入・検討している ICT・DX 等があれば、種類を選択してください

※あてはまるものすべてにチェックしてください。

n=703

	回答数	割合
① WEB 予約システム	45	6.4%
② 電子カルテ	489	69.6%
③ 受付・案内などのサービス	37	5.3%
④ 看護・介護サービス利用者とのコミュニケーションツール	219	31.2%
⑤ 遠隔診療支援システム	21	3.0%
⑥ スマートフォンなどを活用した情報共有・管理システム	338	48.1%
⑦ 手術支援ロボット	23	3.3%
⑧ 調剤支援ロボット	4	0.6%
⑨ 自立支援ロボット	6	0.9%
⑩ 介助支援ロボット	27	3.8%
未回答	16	2.3%
その他	54	7.7%
回答施設数	703	